

共同獣医学部学術セミナー

演題：細胞外小胞に含まれるmicroRNAによる心血管疾患の病態制御機構

講師：藤岡 友星 先生（北里大学・獣医学部・獣医薬理学研究室）

日時：令和7年12月9日（火）16:00～17:00

場所：獣医学研究科棟4階 大講義室

細胞外小胞(extracellular vesicles; EV)は細胞から分泌される脂質二重膜性の球状粒子であり、全身の間質液や血液、脳脊髄液などの体液中に広く存在する。EVは内部に親細胞由来の機能性タンパク質や核酸を含み、近傍・遠隔の細胞に内包物を伝達することで細胞間情報伝達を行う。特に、EVに含まれるmicroRNA (miRNA)は受け手の細胞に取り込まれた後に、相補的なmRNAに結合することでタンパク質の翻訳を抑制するnon-coding RNAの一種である。

本セミナーでは心血管疾患の中でも特に、本態性高血圧症(明確な原因を特定できない全身性高血圧症)と抗がん薬であるドキソルビシンによって誘導される心毒性の二つの病態において、我々が明らかにしたEVに含まれるmiRNAによる病態制御機構について報告する。

問合せ先：加納 聖（内線5883）